

ナースコミュニケーションスラター

平成 27 年 10 月 30 日

庄内病院 看護部発行 No33



3年目ナース「看護を語る」

フイジツボーンで
問題抽出



<私たちの行動>

私たちは「・・・」をする
という理想の看護に向かって
動き出しています。

- 患者家族の思いを記録に残す
- 時間管理
- 積極的な挨拶
- アセスメントの向上
- 正確な情報共有
- 自己研鑽 などなど

たくさんの課題が明らかと
なりました。



第2回シンポジウム

“あっ！入院してしまった”パート2. 10/9開催

“排泄”

をテーマに
患者さんの
気持ちに寄り
添って看護を
考え、即ケア
に活かしてい
きます。



連携するチーム医療を考える